

開 催 要 項

大会名	第75回三重県高等学校総合体育大会自転車競技大会 ロード競技 兼 東海高等学校総合体育大会個人ロードレース代表選考会
主催	三重県高等学校体育連盟・三重県自転車競技連盟
共催	三重県教育委員会
後援	公益財団法人三重県スポーツ協会
主管	三重県高等学校体育連盟自転車競技専門部
参加資格	・令和6年度全国高等学校体育連盟自転車競技専門部加盟登録校 ・令和6年度日本自転車競技連盟競技登録者
競技規則	(財)日本自転車競技連盟競技規則および(財)全国高等学校体育連盟 自転車競技専門部大会運営確認事項による。
日時	令和7年 4月 12日(土) (雨天決行) 5:30 会場準備(～6:30) 6:30 監督会議 6:40 役員打ち合わせ (終了後、各セクションへ移動) 6:45 諸注意 6:50 試走(～7:10) 7:15 男子・競技開始(～8:05) 8:15 女子・競技開始(～8:35) 8:40 会場撤収準備 9:30 終了予定 (※大会準備等で時程が遅れる可能性があります。)
場所	松阪市中部台運動公園・特設コース 三重県松阪市立野町1370番地
種目	個人ロードレース 男子26km(1.37km×19周) 女子12km(1.37km×9周) (女子については人数が少ない場合、タイムトライアルへの変更もありうる)
参加資格	令和6年度全国高等学校体育連盟自転車競技専門部加盟登録校 令和6年度日本自転車競技連盟競技登録者
参加申込	参加資格を満たす者とする。1年生については、経験者であり、かつ監督会 議で認められた場合に出場を認める。

コメントの追加 [生川龍起1]: 県総体トラック競技の実
施日等を考慮に入れたうえで確定を出します。

コメントの追加 [生川龍起2]: 時程については、準備も
含めて他のお客様に影響のない時間帯で行いたいと思
います。要相談とさせていただきます。

コメントの追加 [生川龍起3]: 自転車競技専門部顧問会
議にて協議の結果、距離数が決定します。例年このく
らいの距離数で実施しています。

競技規則 (財) 日本自転車競技連盟競技規則、および (財) 全国高等学校体育連盟自転車競技専門部大会運営確認事項による。

競技方法 ※女子の部は、エントリー数などを考慮しながら競技方法、スタート時間を決定する。

- ・ 機材故障の際の機材交換は、指定箇所（フィニッシュライン付近）においてのみ認める。コース内の逆走やショートカットは認めない。
- ・ ニュートラルについて。事故または機材故障が認められた場合、1周回の猶予を与える。ただし、残り3周以降の猶予周回は認めない。
- ・ 選手の失格について。選手が周回遅れになる場合、レースから除外する。先頭が立哨⑨テニスコート横を通過してもなおフィニッシュラインを通過していない選手は、当該周回のフィニッシュライン通過時に除外する。その際フィニッシュラインを通過した順番で順位をつける。
- ・ レースはスタート・フィニッシュライン付近から、ローリングスタートで開始する。リアルスタートは もみじ峠ふもと 付近とする。

表彰

- ・ 個人ロードレースの1位から3位までを表彰する。
- ・ 学校対抗総合成績は1位から3位までを表彰する。トラック競技とロード競技の合計得点で順位をつける。各種目の得点は1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とする。同点の場合は、上位入賞者数によって決定する。

競技役員 三重県自転車競技連盟、三重県高等学校自転車競技部顧問

機材・器具の使用に関するルール

- ・ 自転車は後輪がフリーホイールのロード用で、ドロップハンドルのもとする。ヘルメットはJCF公認シールのあるもの、また競輪用ヘルメットとする。

安全に関する注意事項

競技中の事故防止のため、各校顧問の指導のもと、選手に対する安全指導と使用器材の安全確認を十分に行うこと。

全国高等学校道路競走大会の選手選考について

本レースの上位者から、東海高等学校総合体育大会のロードレース出場選手を選考する。

東海総体は、三重県から6名が出場できる。(1校3名まで)

国民体育大会三重県代表選手の選考について

本レースの結果も、国民体育大会三重県代表選手の選考資料とする。

コメントの追加 [生川龍起4]: 周回遅れになりそうな選手が出ると、落車等の危険度が増えるため、安全に運営するために「関門」を設置します。

コメントの追加 [生川龍起5]: スタート時は先導バイクにてスピードをコントロールし、ゆっくり走ります。リアルスタートについては該当箇所でクラクションを鳴らしてスタートさせます。